

## 2021年度 就職相談会を開催しました。

2021年度オンライン就職相談会が各学部・専門学校で開催され、新型コロナウイルス感染防止のため、オンラインでの実施となりました。各団体の部門責任者・人事担当者の皆様にご参加いただき、学生に対して就職や業界に関する説明・相談等を行っていただきました。

できるだけ相談・質問の機会を多く設けるため、事前に参加団体から学生へ説明資料を提供いただき、対話中心の形式で実施しました。団体様からも「学生と直接やりとりする時間がたくさんあり良かった」、「一方向の説明で終わることなく、会話をすることで学生の考えを知る良い機会となった」とのお声も頂きました。

参加した学生は、この貴重な機会を存分に活かそうと、真剣な表情で積極的に質問をしながらコミュニケーションを図るなど、とても有意義な時間となりました。また、2022年3月11日(金)には、医療技術学部設立後初となる就職相談会も実施しました。

本学では各学部に就職委員会を設置し、就職ガイダンスや専門講師を招いての各種セミナーを数多く実施するなど、学生がより親和性の高い就職先に就職できるよう、教職員が一丸となつてきめ細やかな指導をしています。



開催日	対象	団体数	参加団体
2021年 7月10日(土)	歯科衛生士 専門学校	20団体	●歯科医院・病院
2021年 7月16日(金)	福祉キャリアフェスタ (臨床福祉学科・ 臨床心理学科)	28団体	●地方自治体・官公庁 ●施設・社会福祉協議会 ●病院・クリニック 他
2021年 10月2日(土)	リハビリテーション 科学部	169団体	●病院・クリニック ●介護老人保健施設 他
2021年 10月26日(火)	オンライン業界 研究セミナー (臨床心理学科)	11団体	●地方自治体・官公庁 ●サービス業・小売業 他
2022年 2月18日(金)	薬学部	156団体	●病院 ●薬局・ドラッグストア 他
2022年 3月11日(金)	臨床検査学科	28団体	●病院・クリニック ●検査センター ●製薬・医薬卸 他

本学のキャリア支援について <https://www.hoku-iryu-u.ac.jp/syusyoku/>

## “スポーツ”の視点から“福祉”について考える

# スポーツを支える各学科の教員特集

TEACHER'S  
INTERVIEW  
Vol.2

スポーツ  
×  
心理

## セカンドキャリアに関する悩みなど 心の問題を抱えるアスリートを支援する



金澤 潤一郎 先生  
■心理科学部 臨床心理学科 准教授

2012年本学助教、2017年より准教授。専門は大人の発達障害への認知行動療法。「福祉心理学」など広くカウンセリングに関わる授業を担当するほか、本学附属こころの相談センターで大人の発達障害の方を支援。

バスケットボールが好きで、月に1度、精神障害を持つ人といっしょに楽しく練習をしています。専門は大人の発達障害。臨床や研究を通して、強くて忍耐強いイメージがあるアスリートでも、うつ病や摂食障害など、さまざまな臨床心理学的問題を抱える人がいることがわかりました。これらの課題に臨床心理学、スポーツ心理学は役に立ちます。カウンセリングのほか、トップアスリートの心理サポートに関する国立スポーツ科学センター（JISS）の事例検討会に参加するなど、アスリートへの支援につなげていきたいです。

スポーツ  
×  
理学療法

## 自分自身のスポーツ経験と理学療法の知識を アスリートや育成年代のケガ予防に役立てる

アスリートが多く訪れる病院に理学療法士として勤務し、中学生のサッカーチームのトレーナーをしていた頃、腰椎の疲労骨折を起こす人と起こさない人がいることに疑問を持ちました。現在はそのメカニズムの解明を通して、予防に貢献したいと研究を続けています。理学療法士はスポーツ経験者が多く、私も小学生から大学を卒業するまでサッカー一筋でした。自分自身のスポーツ経験やアスリートのサポート活動は、理学療法への知見を深めることから、社会貢献にもつながると考えています。



山根 裕司 先生  
■リハビリテーション科学部 理学療法学科 助教

2015年、本学助教として着任。スポーツにおける腰部疾患の発生のメカニズム解明と予防が研究テーマ。現在、北海道サッカー協会医学委員として、選手のメディカルサポートにあたっている。